

1. 《住職よりの一言》 「磨いたら磨いただけに光るなり、性根玉でも何の玉でも」(狂歌五題集(江戸時代後期))

禅の達人と呼ばれた山本玄峰老大師(臨済宗妙心寺派第21代管長、

1961(昭和36)年95歳で示寂)は、この言葉を口癖にして皆を叱咤激励されま

した。可能性を信じて根性を入れて努力し続ければ必ず大成します。



2. 本山妙心寺遠譚団体参拝報告

参拝報告

総勢檀信徒28名で12月6日大統寺をデラックス大型バスで出発し、本山宿坊の花園会館に投宿し翌7日本山の微妙殿にて第32代管長東海大光流下のご導師の下で、大統寺檀信徒各位の先祖供養会を執行致しました。

其の後、本山内の開山堂(遷化後650年の妙心寺開山の無相大師)玉鳳院(寺領を下賜された花園法皇の御堂)法堂(国宝狩野探幽却眼作「八方睨みの籠天井図」)本山内の搭頭寺院大遷院(山内一豊・千代夫妻の御霊屋)麟祥院(春日局の御霊屋)を拝観。

仁和寺・東寺(教王護国寺)の非公開国宝重要文化財を後藤佐雅夫氏(全国国宝重要文化財所有者連盟事務局長)の懇切丁寧な解説により研修し建造物の意味意義その価値を学習出来ました。

本山御用達「阿じろ」の精進料理、老舗料亭嵯峨中島「錦」、更には、京都東山の東福寺近くの清水焼窯元「陶あん」土淵善英社長のご厚意で祇園「京新山」の料理を堪能し、舞妓・芸妓さんの舞を楽しみ、無事に帰山致しました。



参拝記念碑の建立



旅行に参加された矢内石材矢内正夫社長の御厚意により、当山本堂前に今回の本山開山650年遠譚参拝記念碑を帰山後1週間で建立して戴き16日参加者ほぼ全員が参集して除幕式を挙

行致しました。参拝の題字は当山檀家で書道の寺子屋を担当戴いている大野雲峰先生に揮毫戴きました。参加者全員と協賛戴いた京都「陶あん」土淵善英氏等の御名前を刻んで戴きました次の遠譚は50年後です。



寺宝「仏涅槃図(谷文晁筆)」

3. 大統寺墓地境内整備報告

寺宝「仏涅槃図(谷 文晁筆)」(白河市重要文化財)のレプリカ新設……………画像は前頁に掲載(横約110×縦約140cm)一昨年9月に白河市重要文化財に指定戴いた貴重な仏画ですが、普段は歴史民族資料館に保全のために預かって戴いております関係で、皆さんに御覧いただけません。この度、プロに撮影戴いた解像度の優れた大型のネガを使って実物大に拡大した写真を特注の額に収めて本堂の床の間に常設展示致しました。当山にお越しの際は本堂にお参り戴いて、この画を鑑賞して下さい。

寺宝「華嚴の釈迦坐像(当山御本尊)」の調査

昨年の初めに、福島県博物館の専門家が来寺され、当山の本尊様「華嚴の釈迦」坐像を調査して戴きました。この結果、白河市では最古となる約650年前の鎌倉時代後期・南北朝時代初期の定朝(平安時代の有名な仏師)様の仏像と判定され、先頃白河市の文化財審議委員の皆さんが視察されました。近々に白河市の重要文化財に指定される模様です。涅槃図と共に皆さんと大切に維持管理して参りたいと存じます。……………仏像の高さは約80cm



墓地外壁の新設…墓地概観(整備後と前)

長らく墓地外周は高いトタンの塀で囲まれておりましたが、3年前に撤去し鉄骨の杭が残っておりました。昨年10月から12月初めにかけて、基礎工事は鈴木工業所(小田川の鈴木雄大社長)、石塀は矢内石材店(石川町の矢内正夫社長)の丁寧な



仕事と献身的厚意で立派な石塀が完成致しました。70cm程度の低い塀ですので閉塞感・圧迫感もありません。南東角と北西角に開口部を設けてありますので従来通り本町方向へ通り抜けられます。お蔭様で、落ち着いた墓地になってまいりました。

当山境内墓地以外に墓地を所有の檀信徒の皆さんは、この機会に境内墓地に改葬して下さいませんか。常に立派な本尊様のご加護を得られますし、これからも墓地整備を推進しますので御承諾下さい。また、杉の木の根を除去しましたので、余裕がたくさんありますので、新規に墓地を取ってくださる方を御紹介下さい。宜しく御願致します。

無縁供養塔の改修

昨年12月に境内墓地中央の「無縁供養塔」を坂上石材店(二番町)のご厚意で改修し、外柵・燈籠を設置して供養の心を進め易い環境整備を図りました。お越しの際はお参り下さい。



改修後の無縁供養塔

境内整備の推進



本堂前の境内樹木の剪定を進め、不要残留物品の除去を行った結果、大分さっぱりした禅寺らしい環境に近づいてきました。これからも推進しますので宜しく御願致します。



旧書院の受渡し完了と内部清掃 大掃除後の旧書院内部

当山の櫻井和明総代以下・役員全員で前住夫人石井八重

子氏と一昨年の2月から交渉をして来ましたが、昨年10月末にやっと旧書院の明け渡し完了しました。(現在も、2階建て庫裏に居住中。)残留物品等があり、直ぐに使用できる状況でないため昨年11月22日役員総出で旧書院・蔵内部の大掃除を行い、使用できる状況になりつつあります。

旧書院の屋根の補修



旧書院の裏庭を整備始めたところ、南側樹木を伐採した時点で旧書院の屋根の最上部分の銅板らしき板が半分程無くなっていることが目視で判明しました。この状況で年数が経っており、雨漏りの原因ともなるため、早急な対策が必要になったために昨年12月鈴木

工業所の協力で補修工事を実施しました。これ以外にも、屋根・床下・外装等、長年補修をしてこなかったために痛みが激しく、対策が必要となっております。

花壇の新設

11月に廃材の石を使って鐘楼の東側に住職夫婦の工夫で花壇を作りました。入口で心が和んでいただければ幸いです。



NPO法人こころん 直売所「こころや」開設



精神障害者支援センターNPO法人こころんでは、政府の自立支援法執行により補助金をカットされ施設を利用できなくなった障害者の皆さんに収入を得て戴くために直売所「こころや」を泉崎(国道4号線泉崎交差点を泉崎役場方向に300m入った所)に昨年10月開設しました。沢山のボランティアの方の支援により徐々に軌道に乗りつつあります。(問い合わせ TEL 0248-54-1115)

住職も及ばずながら理事として出来る限りの協力をしております。火曜日定休、普段は10時から18時まで営業。野菜・豆腐・味噌などのほか安全性にこだわった品物が揃っております。喫茶コーナーでは飲み物のほかドライカレーの軽食も用意されております。宜しく御支援下さい。

年末助け合い募金

本堂前に設置した募金箱

前回の御便りで本堂前に国内外災害支援募金箱の設置をご報告しましたが、この浄財に住職からの資金を加えて「金二万円」を福島民報社を通じて年末の支援金として活用していただくように12月20日に寄附致しました。



境内菜園支援

今年も当山役員菅原三作氏の御支援により境内墓地片隅に6坪程の菜園を設営し、トマト・なす・ピーマン・ねぎ・ヤーコン等の植え付けと収穫が出来ました。御本尊様にお供えし仏事の際の仏飯のお菜に利用しました。有難うございました。



散水栓の設営



墓地入り口に水屋を一昨年新設し墓参の便宜を図って来ましたが、境内の整備作業が続き工事で水が必要なために、水屋が競合することになり不便をかこつことも都度都度でした。この解消のために水屋近くに、工事や菜園専用の散水栓を12月下旬に新設しました。これら一連の水道工事には檀家の廣田敏雄水道工事店のご協

力を戴いております。

4. 臨時寺子屋教室等の実施報告と今後の行事の御案内

仏教健康セミナー第5回「終末医療の現状と課題」田中貞雅先生(益子町 普門院診療所院長)実施



- ・ 参加費無料 昨年10月10日(火)18:30~20:00 於)大統寺本堂
- ・ このセミナーでは初めて美しい女医さんが講師として登場しました。終末医療と宗教の関わり方の必要性を身近な例を挙げて平易な言葉で解り易く話されてとても心に沁みる素晴らしい講演でした。
- ・ 御蔭さまで一昨年から始めた健康セミナーは第5回となりました。ガンなどの病気で治療が困難となっ

た後にどのような生き方・看取りをするのかを元気な時から真剣に考えてみましょう。

看護学院生徒研修会(12月20日(水) 於)大統寺本堂

今回も、白河厚生総合病院付属高等看護学院1年生25名が研修に来られました。

住職が「医療と宗教について」基調講演し討論の後、坐禅の実践と呼吸法を学びました。

事前の勉強もされており、内容の濃い研修が出来、双方とも感動しました。



冬季工作教室(12月10日(日)実施20名参加)・・・馬町下のニットサロンの小林先生の指導でスポンジ・フェルトでパンダ

親子や雪ん子人形を作りました。とても好評でした。次回も楽しみです。奮って参

加下さい。材料費のみ実費負担。

鐘撞き

境内の様子

完成したパンダ人形



工作教室の風景



5. 今後の行事等のご案内とお願い

除夜の鐘…………恒例となりましたが、今回で4回目となりました。12月31日23時半過ぎから打ち始め。境内には無料接待(甘酒、けんちん汁等)所を今年も設営し、当山檀信徒「銀座会」(川瀬ムツ子、平塚シツ子・美津子、甲賀育子、寺嶋長子)の皆さんが寒さを吹き飛ばす様に接待してくれました。更に檀家の菅原三作、田辺敏捷も協力して下さいました。境内の整理には当山役員(櫻井和朋、荒川清、川崎隆次、永畑悠一、渡邊英雄、菅原三作、菅原一二)があたり、事前の釣鐘の整備には南町の村井由松工務店さんが担当して下さいました。先着108名には楽しい記念品を差し上げました。記念品は今年も、当山顧問の川瀬一男・チエ子ご夫妻から女性に嬉しい鏡付きの小物入れを寄贈戴きました。また住職妻厚子がデザインし、郭内のなごみの家共同作業所の皆さんに製作依頼した干支「亥」の可愛い根付も差し上げました。(敬称省略)

この根付に、家内安全・来福を祈ったお守りを付けて、有償でお分けしております。



ご来寺の際にお求め下さい。

「亥(いのしし)」お守り

年頭回礼の実施…………今回も引き続き1月4日より白河市内・近隣地区の檀信徒のお宅に御祈祷札等をお持ちして挨拶回りを致しますので宜しく御願いたします。県外の方には郵送させて頂きます。

墓地の申込受付中…………境内等の整備を推進するには、資金が必要です。いままでは何とか檀信徒さんからの寄付に依存せず推進して参りましたが、今後の整備事業推進のために、墓地を新規に利用して戴ける方を是非とも御紹介下さい。

連絡先: 電話 0248-23-2723、FAX 23-3731 E-mail daitouji@ybb.ne.jp

(定期寺子屋生徒募集中詳しくは大統寺ホームページで、<http://www.daitouji.com>)

今回の大統寺だよりは23・24号合併号(12月、1月)とさせて頂きました。本山参拝旅行の準備 後処理 除夜の鐘準備等に時間がとられたために、発行が遅れましたことをお詫言いたします。